

新・恵比寿像

| 令和 2 年度定時総会開催 | 2 |
|---|----|
| 令和 2 年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 3 |
| 令和元年度正味財産増減計算書【決算】 | 4 |
| 令和2年度正味財産増減計算書【予算】 | 5 |
| 令和元年度社会貢献大賞表彰 | 6 |
| 働く基本のキ 成果を上げる仕事術 | 7 |
| 定年延長 70 歳時代 企業はどう対応するか | 8 |
| 家族のあり方も見つめ直す~コロナ後の日常 | 10 |
| 女性部会ボランティア参加 | 11 |
| 暑中見舞い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 12 |

て迎えたはずだった

がるなど、

感じら

更なるご支援ご協

支

算

0

件一、

員 承

及び

年として希

望

から御礼 の皆様におかれましては、の停滞を招いている。会員 動 されているところ当会の活 コ 活 にご支援ご協力を ロナ禍による影響に苦慮 は 中がウ \$ 延期となった。 ~ヶ月 態宣 混 1 年から九年 ス感 ら九年 が出 オリンピッ 経済活動 拡 頂き心 さらに る。 大で世

が始まった。 終年 経過 であったと推 方々にとっては厳 事 業再 震 本一に向いないが、 L 災の年 度となった。 場においては 生 復 るカツオの を目 が、 興創 漁はまだ本格 察する。 二 十 指して 生期 これ しい 几 夏 間 余 気仙 いる まのよりが 年 \exists 漁 連 0 K

ハウスアー 去る六月二

バンに

於

13 ゲ

7

四

H

度定時総会を会員

.

最

ころ であ 充・ ドに対しては を踏まえた今まで以 国をはじめとする行政 行き不透明な厳しい し、人口 重 ても 立なり、 L で今回 かし 促進 ることに変わりない 人手不足 H 各会員事 復興 減 等 待する。 减少と相まって先等の 課題 は山積于不足や販路の拡 0 コロ んも道 被災地の が 加 定 ンドラの ナ半間ば 業 状 所

10

また市 本に 調 0 な 状況が続い れぞれ たセミナー これまで開催を予定 るよう努め りをみせている く期待する。 らい 法人会の活 の支部 式を遵 ては にしてセミナー 止 11 てい せざるを得 ていきたい 自 を感染予 と部 守し 動 室 粛 など、 たが、 0 解 を で新たな 会との つつ、そ 除 0 も広 開 防 L Vi 今年 今後い てい 0 出 . 0 7 講 連 が 観 来 は

(各団体

の活

動

紹

介

は

税事務所・大石雅邦所長上治署長、宮城県気仙沼税務署・

長 沼

もと

開催 熊谷会長

年は

東

京オリ

たな商

設

待する。

Ut

T

0

順

ょ

した。こ され T 当会で十 りますよう お 0

初

す

なっ

いかな対応を強っまで以上に柔 実情 サイ 況 1 題の お F \$ 会貢献大賞」の表彰を行 所で十 表彰と 活性化に貢献している方がランティア活動や地域 授与した。 待する目 への支援と更なる活躍を期 伝達した。 令和元年度(第十七回)社 事し企 めている方に全法連会長 名に表彰 東北六 企業の発展に寄与し五年以上経理事務に 的 最後に、 次に、 ア活動や地域の 取後に、地道な で行っている 八県会長 年以上役員を 同一 表彰を K 業

らはそれぞれスピーチで感金一封が贈られ、受賞者かた。受賞団体には表彰状と が述べられた。謝の言葉と今後の抱負など 述べられ

②令和二年度事業計画③令 それから議事に入り、事 ページに掲載) 一年度収 案審 議に移った。 支予算を 「令和」 元年度 報

議しに 3 決 報 承認され れ、それぞれ異 ついて」の二議 酬 等に関 する 規 案 程 なく がの 審変

公益財 役 団表彰

国法人会総連合会長 北 六県 理 事 廣 司 彰

永年勤続功労 法人会連合会長表 経 理理 事 担当 高 生 虧 者表彰 正

組 小 野寺 敬称略

(株)

ヤマ

森

谷

できめ細

P



事 業活 動基本 方

並 0 じて強力な要望を行 総力を結集して政府・ 負 1 実現を期する。 び 担の合理化を図るため、 全国法人会総連合を通 適正公平な税制と租 に政党に対して(公 国会 2 る。 6

運営に協力し、 により、 税務当局との相 励力し、申告納税税務行政の円温 の円滑り 互 税 信 制 な 頼

自主申告体制を確立するた 営の合理化を図るとともに、 誠実な記帳と適正な申告 事業

向上を図るため経営・経 労務に 関する研究指

度に寄与する。 自計主義を徹底 L 識

指導に努める。

企業経営の健全を期 (1)

①税務研 ②税や財

修

東北六県法人会連合 公財)全国 法 人会総 連

3

達成に必要な事業を実施 会の公益法人としての目的 連絡協調を図るとともに、本 合会および関係友誼団会、(一社)宮城県法人・ 城県法人会連 体と す

興に向けての支援事 報提供を実施 会員 企 する 地 域 経 済 復

活 動 内 容

る調査研究・提言に関する 財政及び税制・ 税知識 納税道義の高揚並 (公1) の普及と納 税務に関す びに 税

る事業 税知識の普及を目的 とす

④参考本、テキストの配告説明会・消費税説明会・決算 政講 演 会 配 算 付 申

の普及、 自 主点検チェ 推 進 ッ クシ 1

納税 の高 揚を 目 的

する事

②ホームページによる ①広報誌 の発行 税 情

6 5

教養講話

)講演会

(3)

会員福利厚生等に関

する

報の広い ③租税教室 報

④税の絵はがき募 集

5 及び協賛事業 税を考える週 間 広 報

6 e 促 進 1 T a X 0 利 活 用 0)

査研究並びに提言に関する3税制及び税務に関する調

③税制改正要 ②税制 ① 税 制 ⑤全国女性フォー 全国 青年の 改正 T ン 要望 一要望 ケ 集 1 大 書 V 1 ラム 0 0) 関 実 係 施

> 経営と発展に資する事 (公2) 地域中小企業の健全な 業

資する事業 地域企業の 健全な発展に

等セミナー) ①経営セミナー 地域活性化·先 進 事 例 研 究

③財務・会計セミナー ④社員実務セミナー ②経済セミナー

る事 に貢献することを目的とす 3 業 地 域社会の健全な発展 (公3)

する事業 (1) 地域社会貢献を目的と

②学校関係、 ①社会貢献大賞表彰 講演会の 物品 開催 公共・ 寄贈 福 祉

施

営支援事業及び入会促進に 関する事 び に交流に 員 業 相 関する事業、 互. 一の情 他 1 報交換並 経

1 ②支部による会員勧 新設法人情 会員增 強運 報動 の取 0 充

①新年会員交流に資す 会員交流に資する

役員合同会議

奨 得

②総会交流会 4 ③役員合同会議交流:

部会視察研修会部会移動研修会 会

6 ⑤部会視察研修 支部交流会

①経営 及推 進 者 大型 保 障 制 度 0 普

②ビジネ? 進 ス ガ 1 1 0 普 及 推

③ が 5 P E T 4貸倒保証 ん保険制度の普 検診の普及推 制度の普及推 及 推 進 進

(4) 支部、 部会の充

②支部研修会

念事 ③唐桑支部 業の開 志津川支部四 = 周 〇周 年 記 歌

会員特別融 資制

(5)

令和元年度正味財産増減計算書【決算】 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 增減 | 適用 |
|--|---------------------------------------|--------------------------|---------------------------------|--|
| 1.経常増減の部 | 200 | 200 | | |
| ①基本財産運用益 | 800 | 800 | | 基本財産利息収入 |
| ②特定資産運用益 | 606 | 713 | 20.00 | 周年記念事業積立資產利息収入 |
| ③受取会費 | 8,510,000 | 8,765,000 | 100-710-0 | 令和元年度会費 |
| ④事業収益 | 620,871 | 421,420 | | 研修会受講料、青年部会女性部会事業参加費等 |
| ⑤受取助成金等 | 6,615,900 | 6,306,526 | | 全法連·県連助成金 |
| ⑥受取負担金 | 1,260,000 | 969,500 | | 総会·新年会惨禍会費、青年部会女性部会会費等 |
| ⑦受取寄付金 | 47,000 | 103,000 | | 岳南法人会義援金 |
| ⑧雑収入 | 510,481 | 344,092 | | 総会·新年会来賓祝儀等 |
| 経常収益計 | 17,565,658 | 16,911,051 | 654,607 | |
| ①事業費 | 15,047,014 | 13,598,165 | 1,448,849 | |
| 役員報酬 | 0 | 0 | | 宮城県連委員会等出席日当 |
| 給料手当 | 4,849,600 | 4,771,200 | | 職員給与・手当 |
| 退職給付費用 | 336,000 | 249,600 | | 特退金掛金 |
| 福利厚生費 | 927,928 340,010 | 840,908 493,100 | | 職員福利厚生費·労働保険料·障害保険料 |
| 旅費交通費 | 674,386 | 613,130 | | セミナー講師旅費等 研修会案内発送費・電話使用料 |
| 通信運搬費 | 638,788 | 278,595 | | 動態会条内発达賞・電話使用料 研修会テキスト印刷 |
| 印刷製本費 会議費 | 18,000 | 36,940 | | 町修芸アキストロ時 委員会開催費 |
| 広報制作費 | 337,335 | 336,000 | | 安貝芸剛惟實 広報誌制作費(構成割合) |
| 会場費 | 421,640 | 422,281 | | |
| 諸謝金 | 1,915,859 | 1.797.436 | | 研修会・講演会講師謝金 |
| 広告宣伝費 | 318,608 | 291,492 | | 研修会案内広告掲載料 |
| 会員交流費 | 2,636,979 | 1,723,888 | Carried Contract Contract | 総会懇親会・質詞交歓会等 |
| 支払負担金 | 88,000 | 178,000 | | 全法連全国大会登録料·部会全国大会登録料·他負担金 |
| 支払寄付金 | 372,500 | 485,270 | | 社会貢献事業寄贈品購入費、イベント協賛 |
| 表彰費 | 512,218 | 418,668 | | 社会貢獻事業表彰賞金 |
| 消耗什器備品費 | 5,280 | 45,518 | | ファックス機器代 |
| 消耗品費 | 31,565 | 19,115 | | 事務用品 |
| 賃借料 | 575,520 | 570,240 | | 事務所賃借料 |
| 燃料費 | 5,784 | 8,592 | | 車両ガソリン代 |
| 雑費 | 41,014 | 18,192 | 22,822 | THE PERSON NAMED IN COLUMN TO THE PE |
| ②管理費 | 3,936,297 | 3,818,097 | 118,200 | |
| 役員報酬 | 50,400 | 40,800 | 9,600 | 宮城県連委員会等出席日当 |
| 給料手当 | 1,212,400 | 1,192,800 | 19,600 | 職員給与·手当 |
| 退職給付費用 | 84,000 | 62,400 | 21,600 | 特退金掛金 |
| 福利厚生費 | 231,982 | 210,227 | 21,755 | 職員福利厚生費・労働保険料・傷害保険料 |
| 旅費交通費 | 186,640 | 233,500 | △46,860 | 役職員旅費・部会旅費 |
| 通信運搬費 | 296,040 | 281,521 | 14,519 | 会議案内発送費・電話使用料 |
| 印刷製本費 | 126,777 | 108,971 | | 総会・理事会・支部・部会会議資料印刷製本費 |
| 会議費 | 531,600 | 319,120 | | 役員会開催費 |
| 広報制作費 | 84,332 | 84,000 | | 広報誌制作費(構成割合) |
| 諸会費 | 349,400 | 352,400 | | 県連会費・県青連会費・県女連会費・各団体会費 |
| 支払負担金 | 101,000 | 114,000 | | 県連総会・6県運営協議会・諸団体行事参加負担金 |
| 支払委託費 | 252,000 | 252,000 | | 各支部事務委託費 |
| 租税公課 | 90,500 | 106,400 | | 法人税、市県民税等 |
| 新聞図書費 | 19,800 | 19,800 | 6 SCL*603 | 新聞購読料 |
| 慶弔費 | 90,034 | 130,927 | △40,893 | |
| 消耗什器備品費 | 1,320 | 11,379 | | ファックス機器代 |
| 消耗品費 | 4,986 | 4,778 | | 事務用品 |
| 賃借料 | 143,880 | 142,560 | | 事務所賃借料 |
| 燃料費 | 1,446 | 2,148 | W. W. San St. Comp. St. Comp. 1 | 車両ガソリン代 |
| 雑費 (女物業円型 | 77,760 | 17.416.262 | | 本部・支部・部会の諸雑費 |
| 経常費用計 | 18,983,311 | 17,416,262 | 1,567,049 | |
| 当期経常増減額 | △ 1,417,653 | △505,211 | | |
| TANKT HIT - BANKING | | | | |
| 2.経常外増減の部 | | | | |
| 2.経常外増減の部 (1)経常外収益 | 1,300,000 | 100,000 | | |
| . 経常外増減の部 (1)経常外収益 (2)経常外費用 | 1,300,000 | 100,000 | | 本吉支部·女性部会周年事業開催分、青年部会周年行事積立 本吉支部·女性部会周年事業開催分、青年部会周年行事積立 |
| .経常外増減の部 (1)経常外収益 (2)経常外費用 当期経常外増減額 | 1,300,000 | 100,000 | | |
| . 経常外増減の部 (1)経常外収益 (2)経常外費用 当期経常外増減額 当期一般正味財産増減額 | 1,300,000 0 \triangle 1,417,653 | 100,000 0 △505,211 | | |
| .経常外増減の部 (1)経常外収益 (2)経常外費用 当期経常外増減額 | 1,300,000 | 100,000 | | |

令和2年度正味財産増減計算書【予算】 ^{令和2年4月1日から令和3年3月31日まで}

公益社団法人気仙沼法人会

| 科目 .経常増減の部 | 当年度 | 前年度 | 増減 | 適用 | |
|-----------------------|--------------------|---|--------------------------|---|--|
| ①基本財産運用益 | 800 | 800 | 0 | 基本財産利息収入 | |
| ②特定資産運用益 | 700 | 700 | | 周年記念事業積立資産利息収入 | |
| ③受取会費 | 8,410,000 | 8,450,000 | | 令和2年度会費 | |
| ④事業収益 | 500,000 | 470,000 | | 研修会受講料、青年部会女性部会事業参加費等 | |
| ⑤受取助成金等 | 6,415,200 | 6,450,900 | | 会法連·県連助成金 | |
| ⑥受取負担金 | 1,201,000 | 1,209,000 | | 起会·新年会慘禍会費、青年部会女性部会会費等 | |
| ⑦受取寄付金 | 0 | 0 | 0 | 60五 初十五岁间五天、日十郎五人江即五五天寸 | |
| <u>少文以前刊业</u> ⑧雑収入 | 750,100 | 745,100 | | 総会·新年会来賓祝儀等 | |
| 経常収益計 | 17,277,800 | 17,326,500 | △48,700 | 彩五 初于五木貝 抗核守 | |
| ①事業費 | 14,896,400 | 14,814,400 | 82,000 | | |
| 役員報酬 | 0 | 0 | | 宮城県連委員会等出席日当 | |
| 給料手当 | 4,896,000 | 4.856,000 | | 職員給与・手当 | |
| 退職給付費用 | 432,000 | 336,000 | | 中退金掛金 | |
| 福利厚生費 | 770,000 | 770,000 | | 職員福利厚生費·労働保険料·障害保険料 | |
| 旅費交通費 | 340,000 | 373,000 | | 講師旅費·役職員旅費·部会旅費 | |
| 通信運搬費 | 520,000 | 570,000 | | 研修会案内発送費・電話ファックスインターネット使用料 | |
| 印刷製本費 | 500,000 | 560,000 | | 研修会テキスト印刷 | |
| 会議費 | 88,000 | 98.000 | | 財修元プキストロル 委員会開催費 | |
| 広報制作費 | 340,000 | 340,000 | 2-0 | 安貝云所惟貞 広報誌制作費(構成割合) | |
| 会場費 | 520,000 | 660,000 | | 加報誌制作賞(構成制合) 研修会等会場代 | |
| | 2,420,000 | 1,900,000 | | 研修会・講演会講師謝金 | |
| 諸謝金 | 300,000 | 280,000 | | 研修会案内広告掲載料 | |
| 広告宣伝費 | 2,000,000 | 2.250,000 | | | |
| 会員交流費 | 100,000 | 100,000 | | 本部・支部・部会会員交流会費用(総会・新春交流会含む) | |
| 支払負担金 | | 480,000 | 720 | 全法連全国大会登録料・部会全国大会登録料・他負担金 | |
| 支払寄付金 | 480,000 500,000 | 100000000000000000000000000000000000000 | A CALL COMPANY OF A CALL | 各支部社会貢献事業寄贈品購入費 | |
| 表彰費 | | 555,000 | | 社会貢献事業賞金・永年勤続功労経理担当者表彰 | |
| 消耗什器備品費 | 20,000 | 32,000 | Δ12,000 | | |
| 消耗品費 | 20,000 | 32,000 | △12,000 | | |
| 賃借料 | 580,800 | 580,800 | ASI | 事務所賃借料 | |
| 燃料費 | 9,600 | 9,600 | | 車両ガソリン代 | |
| 雑費 | 3,560,600 | 32,000 3,657,600 | 28,000 △97,000 | 語程費 | |
| ②管理費 | 40,000 | 40.000 | | H th A Market III II | |
| 役員報酬 | 1,224,000 | 1,214,000 | | 県連会議等日当 職員給与・手当 | |
| 給料手当 場際外人機用 | 108,000 | 84,000 | | | |
| 退職給付費用 | 200,000 | 200,000 | | | |
| 福利厚生費 | 160,000 | 180,000 | | 職員福利厚生費·労働保険料·傷害保険料 役職員旅費·部会旅費 | |
| 旅費交通費 | 300,000 | 330,000 | | 校職具派賞・即芸派賞 研修会案内発送費・電話ファックスインターネット使用料 | |
| 通信運搬費 | 105,000 | 120,000 | | 対除会条内発达費・電話ファックスインターネット使用料 総会・理事会・支部・部会会議資料印刷製本費 | |
| 印刷製本費 | 240,000 | 260,000 | | 起云·理争云·又部·即云云濉資村印刷安本貨本部·支部·部会会議開催費 | |
| 会議費 | 85,000 | 85,000 | | | |
| 広報制作費 | 349.000 | 349,000 | | 広報誌制作費(構成割合) | |
| 諸会費 | 80,000 | 80.000 | | 県連会費・県青連会費・県女連会費・各団体会費 | |
| 支払負担金 | 252,000 | 252,000 | | 県連総会・6県運営協議会・諸団体行事参加負担金 | |
| 支払委託費 | | (com see | | 2商工会へ各支部事務委託費 | |
| 租税公課 | 100,000 | 100,000 | | 法人税、市県民税等 | |
| 新聞図書費 | 20,000 | 20,000 | | 新聞購読料 | |
| 慶弔費 ※ 終 仏 聖 佛 口 弗 | 80,000 5,000 | 100,000 8,000 | ∆20,000 ∆3,000 | 本部・支部・部会の慶弔費用 | |
| 消耗什器備品費 | 5,000 | 8,000 | ∆3,000 ∆3,000 | | |
| 消耗品費 | 145,200 | 145,200 | | | |
| 賃借料 | 2,400 | 2,400 | | 事務所賃借料 | |
| 燃料費 | 60,000 | 80,000 | | 車両ガソリン代 本部・支部・部会の諸雑費 | |
| 雑費 | | 18,472,000 | | 今m・文部・部芸の趙稚賞 | |
| 経常費用計 | 18,457,000 | | Δ15,000 | | |
| 当期経常増減額 | Δ 1,179,200 | △1,145,500 | △33,700 | | |
| 経常外増減の部 | | | | | |
| (1)経常外収益 | 1,200,000 | 1,200,000 | | 唐桑支部・歌津支部・志津川支部周年金事業開催分 | |
| (2)経常外費用 | 1,200,000 | 1,200,000 | | 唐桑支部・歌津支部・志津川支部周年金事業開催分 | |
| 当期経常外增減額 | 0 | 0 | | | |

た

福興

市

を開

向

ンを

生



社 会貢献

大賞

陸福興

実行委員会

(志津

JII

立ち上がるきっかけとなっ状況下での実施だったが、状況下での実施だったが、たのが始まり。甚大な被災 ネッ を込 トワー 白 九日に 日本大震災からわず 単なる復興ではない、 後の二〇一一年四 福を興す」という願 楽ステー ほ ク」の支援を受 ぼうさ ば毎月の ジや花火・ い朝 ~ 月 市 うト 4 実現を目 レー

ており、 ボ出 開催を予定してい ル L 1 1 ントとし 記 現 念す 在 で べ は き て町の 百 П 2 ン 目

生 社 推 進 部

4

開所。 外での 談支援 ての自 特性にあ ん」、平 た。 二十四年十二月に設立され な障害 労に必要な講 能障害者家族 労サポー ワークの 0 あり の改善、 平 地域交流にお 平成二十八年四月「相ボートセンターとれい平成二十五年三月「就 コ・エル 覚・白 障 方、 への 実習等、 センターじょ 安な講座や生活リズめった機能訓練や就 がい 大切さを考え平成 体力作 障害福 理 のある方々の 解と社会参 とその支援 を行出 ŋ いて様 気仙 会人とし 祉 来るよ 次脳 ネット V 施設 2 沼 加 R

ボ ラン テ 1 7 部門 賞

魚町地 区 ボランティ クラブ(気仙沼)

当クラブは、 趣味の会や

> る 17 は し世 齢者世帯の訪問活動を っても過言では 重 真に地域 は h 要 带 で が多く、 な 者世 取 交流 包 組みである 括 ケアに 見守り活 や一人暮ら ない。 口 に取 地 ン 繋が 通 X 2 動 内 h 高

から 再編し、 中で休止期間 により甚大なる被害を受け 至 ブも震災で困 ており、 って 魚町地域は東日本大震災 13 動 る。 ボランティアクラ を再 成二十 を経 窮する状 開 L -七年四 て組 現在 織 況 月 0 を

教 育文化 部門 賞

大沢打ちばやし保存会

おどりを盛り上ばわれる「柴木まり 有 0 小 児 原 れ平 志により 木剣道 支援 災により全て流 童 成 を受け 柴木まつり」道 保護者· k護者・地区内 (足スポーツ少年) 結 成 大沢 大鼓等が三て流失した され げるため 地 心区で行 た。 再た の団 13 巾

ニングを

Vi

指してい

る。

地 び 揃 こども 保護 れ、 成 現 会で活 在 では 大沢

には、三 お 度 祭りや が高 する観点 出 演。 露し 7 13 平成三十 た。 唐桑町福祉まつり 陸 主に、地区内の点からも地域貢献 道 開 通 式 年三月 で演 貢献 を伝 0

ポ 1 ・ツ交流 部門 賞

ŋ + 2 導へ チとして二 活年 一間スポー バレー 動を 表彰を受ける。 年に気仙沼市体育協会よ れらの功績により平成三 者育成に取 十八歳 本吉ジュニア」のコー 気仙 通 ボー から 沼 Ľ 十五年間小学生 市スポー 地 ツボランティア ルを指導と指 域 現在まで五 組んできた。 づくりへ ーツ少年 貢

だっ 若 0 楽をコラボ 復活させ、二〇一三年から た自身の水田を二 一〇名が 刈りと 交流を ップ」を主 震災の津波で被害を受け たことも 国人留学生など一 参 バレーボ 加し地 災当 0 した「 てい 一催し 時 一年かけて る。 1 は 域 県内外の 稲 -ルと音 消防 住 XIJ 民 E ŋ \pm

を 守る」 を行っ みならず海外で るさと振興部 7 語 り部とし る。 8 賞 て国 講 活内

津 地 区復興支援の

発行し ント ウン た地 な活動 を P 災害について学習する機会 生を対 を目的として復興支援広 を目的とし、 のことを受け伝えている。 を を設けることで、 また、 X 通 布 て活動を行 成二十九年度より つくる協議会」や 以 近じて活 形 草 をはじめ ドゴ 域コミュニティの再 復興支援の会一 前 対象とした自然や歴史、しているほか、小中学一燈」を年に四回程度的として復興支援広報動は地区内の情報発信 一履等の 未来南三陸」 成 は 震災後希薄になっ で活動していたが、 ルフとい 「すばらし T お茶会やグラ 郷土品 アクセ っている。 歌津地区 ٤ N P サリ 燈」と 0 歌 いう 生 津 0 主

経営コンサルタ ント 崎山宜行

も挙げているのです。 到達することができ、成果 るスキルを持っているから るまでの過程をイメージす る力を持っていることです。 ることは、先をイメージす が見え、そのゴールに至 携わっている仕事のゴー 仕事ができる人に共通す 効率的に、短時間で

である期待は何なのか、そ 大化するためには、ゴール ュールも組み立てられる かを組み立て、いつまで ためにすべきことは何な これらのことをイメージ 先をイメージする力を最 いうことなのです。 達成するかといったスケ

たり前なポイントをお伝え を知る」ように、僅かな情 日頃から情報の引き出しを します。 実践しておきたい、至極当 す。そのために、日頃から を描けるようになるもので 報を得ても、瞬時に全体像 多く蓄えておくことによっ 頃から強くするためには、 成り立っているのです。 て、いわば「一を知って十 このイメージする力を日

管理者も服膺しておきたい ところです。 だけに、部下指導に当たる 大きな業績の差となる時代 ますが、小さな実践の差が 常識的な実践を記してい

①メモ習慣を身に付けよう 仕事ができる人ほど、 ×

ないこと……、 付いたこと、改めるべきこ 客と対面してのメモだけで います。単に、商談での顧 モを取る習慣が身に付いて ットから取り出して、 と、取り組まなければなら タ、思いついたこと、気が 入手した情報やデー 即座にポケ

> 9 なります。 T 組みを実現することにも おくことで、 率的な取

事ができる」という公式が

書きのポケット版手帳ノー ていくなどからいえば、 優先順位を付番して記録し ことやメモした取り組みの に図解化して記録しておく 報機器もありますが、 ホなどのメモ機能がある情 が最適です。 タブレットやスマ 自 手

②スケジュールを立てよう での顧客の要望や情報など することにもなります。 抱かせ、誠実さもアピール を聞いてくれるとの思いも ば、こちらの言い分や事情 メモは、お客様にしてみれ さらに、お客様との対話

な活動で、成果を上げるこ なり、段取りよく、 ればならないのかが明確に なことをこなしていかなけ 大切です。いつまでにどん を立てて取り組むことがしめる上では、スケジュー 成果を上げていく仕事を

ジュール建てをしておくと、 とにつながります。 月先までを見通したスケ 1 日、1週間、 せめて1 効率的

結果となります。

です。 して取り組んだ1時間に相んだ3時間の仕事は、集中 して行っていくことが大切 に、短時間で濃密に、 当すると言われているだけ 集中

果を高めるアイデアも副産 物として生まれてくること とができますし、 予期以上の成果を収めるこ 集中して取り組むことで、 めた業務の進め方に従い、 ぐ効果も高く、さらなる成 自らスケジュールにまと 失敗を防

④ネットを活用しよう

ビジネスモデルや新製品 ている業界に通じる新たな トを積極的に活用し、 いるだけに、インターネッ インターネットに習熟して 若い社員ほど学校教育で

力

効果も期待できます。 事に取り組む上でのリスク 化し、一段と成果を高める 員同士が情報と目標を共有 なく、共に仕事を進める社 やトラブル回避につながる 心にゆとりもできるだけで

③集中して取り組もう 仕事は、だらだら取り組

も期待できます。

働い なるのです。 認識することです。

新しいビジネス用語などの いきたいものです。 解していく機会を増やし

ました。法人会のHPで、 えられることにもなります。 も無料で視聴でき、活用し の「オンデマンドセミナー」 ビジネススキルを磨くため 会にも恵まれる時代になり 啓発を図る上での情提供機 けておきたいスキルや自己 はビジネスの世界で身に付 で顧客からの指示や満足が するもので、 顧客に役立つものだったり そうして得られた情報 また、インターネット 提供すること

⑤相手の喜ぶことを考えよう ていきたいところです。

あってこそ、 手に喜ばれる」ことを強く 本は「お客さま、 でもありません。 スは成立することは言うま 顧客である相手の喜び 仕事やビジネ そして相 仕事の基

されるとともに、 行動は、 身でできることを考えて 相手に喜ばれるために、 相手からも大事 成果にも

定年延 代長 企業はどう対応するか 70歳までの就業確保の中で、(高齢者の賃金をどう決定じていくか)

労働人口の減少は、 して社会問題になっていま 子高齢化とそれに伴う 依然と その実施状況等を踏まえ

ています。 28年統計)と、上昇し続け 上の割合は11. 力人口総数に占める65歳以 そうしたなかで、全労働 8% (平成

にも高い就業意欲を持って 計すれば、約8割が高齢期 働きたいと回答しており、 けるうちは、いつまでも」 う仕事をしたいですか?」 いることがわかります。 いる高齢者の約4割が「働 問いに、現在仕事をして 70歳くらいまで」もしく それ以上との回答と合 何歳頃まで、 収入が伴

機会の確保 歳までの就

主に65歳までの希望者全員 雇用確保措置が義務付け 成 令和6年度には、一 25年4月より、 事業

> 了し、 部残っていた経過措置も終 全面義務化となりま

られ、 することが決定されました。 歳までの就業機会の確保措 労働省において検討が重ね 適正な待遇の確保など厚生 活躍の促進に資するため、 た上で、高齢者のさらなる 令和3年4月より70 事業主の努力義務と

に継続的に従事できる制度) ②継続雇用制度の導入、③ も選択できるようになって する制度、 合意の上で雇用以外の措置 定年廃止)に加えて、労使 同様の措置(①定年引上げ、 65歳までの雇用確保措置と 改正する法律案」によると、 (④継続的に業務委託契約 雇用保険法等の一部を ⑤社会貢献活動

図表①

老齢年金は、

定の年齢

働

き方と年金

| 生年月日 | 特別支給の 老齢厚生年金 | 老齢厚生 年金 | 老齢基礎 年金 |
|-------------------|-----------------|------------|------------|
| S28年4月2日~S30年4月1日 | 6 1歳 | | |
| S30年4月2日~S32年4月1日 | 62歳 | | |
| S32年4月2日~S34年4月1日 | 63歳 | 65歳 | 65歳 |
| S34年4月2日~S36年4月1日 | 6 4歳 | | |
| S36年4月2日~ | 65歳 | | |
| 【受給開始年齢《女性》】 | | | |
| 生年月日 | 特別支給の 老齢厚生年金 | 老齢厚生 年金 | 老齡基礎 年金 |
| S33年4月2日~S35年4月1日 | 61歳 | | |
| S35年4月2日~S37年4月1日 | 6 2歳 | | |
| S37年4月2日~S39年4月1日 | 63歳 | 65歳 | 65歳 |
| S39年4月2日~S41年4月1日 | 64歳 | | |
| | | | |

| S41年4月2日~ | | | 120 |
|---------------------------|------------------------|------|-----|
| | | 65歳 | |
| 図表② | | | |
| 働き方 | 勤務内 | 支給調整 | |
| 会社に勤務 (雇用契約) | おおむね週30時 ※501人以上の会社 | あり | |
| | おおむね週30時 ※501人以上の会社 | | なし |
| フリーランス で働く (業務委託契約) | 制限 | なし | なし |

ここで整理します。 誤解も多いようですので、 になる場合がありますが、 に達すると受給が始まりま 部または全部が支給停止 働いていると、 年金の

別、 ています。 始年齢の引き上げが行われ 給の老齢厚生年金」 64歳で受けられる「特別支 は**図表**①のとおり、60歳~ まず、年金受給開始 生年月日により受給開 は、性 年齡

社会保険労務士 竹山 文

いていると、

年金

が

歳以降に受給する「老齢

がいくらあっても、年金のがいくらあっても、年金の被保険者となった時年金の被保険者となった時年金を受けられる人が厚生 支給制限はありません。

ません。

年金の支給調整は、

年金

老齢基礎年金は影響を受け 厚生年金」のみが対象で、

の支給調整を受けるのは、

在 しくみ 職老齡年金

《図表②参照》

に計算されます。 年間の賞与額:12)

60歳台前半と後半では、

準報酬月額+その月以前1 月額と総報酬月額相当額(標

をもと

います。 調整された年金のことをい 在職による支給停止 在 職老齢年金とは、 支給

支給の老齢厚生年金」と、 65歳未満で受給する「特別 は、

給停止されます。 計が28万円を超えると、 と総報酬月額相当額との 支給調整基準額が異なりま 60歳台前半は、 年金月 年 合 額

は令和2年度額 停止されます。 が47万円を超えると、 総報酬月額相当額との合計 65歳以降は、 部または全部が支給 年金月額と (※47万円 年金

従来の最適賃金

的給付として、 雇用後の賃金額が75%未これは、60歳をピークに 続給付があります。 年金のほ か 60歳をピー 高年齢 高齢者の 雇用保 雇 用公

満に低下した場合、

を決める際、これらの公的 雇用をする従業員の賃金

給付を利用して、「賃金+

金十高齢雇用継続給付」

合計額が、

定年時の賃金

開始後の人で、同じ賃金設 なってしまいました。 給開始年齢までと年金受給 みとなってしまい、年金受 金期間のある人は、「賃金 給されない、いわゆる無年 +高年齢雇用継続給付」の をするわけにはいかなく かし、60歳で年金が支

今後の法改正

までの年金加入歴によって

もともと、年金額はそれ

「々人で差があります。

国会に提出されています。 る法律案」が閣議決定され 民年金法等の一部を改正す 制度の機能強化のための国 正の動きがあり、「年金 この中で、 年金制度にも法 在職老齡年金

額に影響するのは以下

対象になる事業所の規模 以上)が厚生年金の適用短時間労働者(週20時間

現行5 人以上 現行501人以上→令和 上→令和6年10月より51

きました。

令和4

適賃金を設定することがで

なるべく近くなるよう最

一在職中の老齢厚生年金受 額は、従来は退職するま給者(65歳以上)の年金 が行われます。 年10月分から年金額改定 が、令和4年度より、 で改定されませんでした と同じ「47万円」に引き 給停止基準額が65歳以上 未満の在職老齢年金の支 65歳 上げられる予定です。 毎

用継続給付が縮小されるこ 度から65歳までの雇用確保 ることが分かると思います。 +年金+高年齢雇用継続給 とが決まっており、「賃金 その役割を終えた高年齢雇 措置の全面義務化とともに、 までのようにはいかなくな 雇用保険では、令和7年 最適賃金設計が、今

企業のとるべ

き

をとる必要があるのでしょ 業主は、どのような対応 高齢者を雇用する

どの制度を適用するかにつ が必要ですし、複数制度を どの措置を選択するのか決 なってきます。 いての話し合いが不可欠と 導入した場合には、個人に ないよう、十分な労使協議 合は、単に偽装請負になら 定しなければなりません。 までの就業確保措置の中で、 まず、企業として、 雇用によらない措置の場

重要です。 ニューを揃えておくことが 用を考えれば、ある程度メ 特性に応じた多様な人材活 が、トラブルなく高齢者の ンスに変わりはありません 会社が決定するというスタ 本人の意向を聞いた上で、

れます。 労働同一賃金』も令和3年 月に、 ご承知のように、 律認められるものではあ 労働条件の低下が、 中小企業で施行さ 、『同一

4

付加価

程度に応じて設

当事者の業務内容と責

して、支給停止がかからな

70

2退職金制度を設ける方法を利束しておく、いわば第 ち約束しておく、いわば第 ら約束しておく、いわば第 ちがましておくがいんはそのままの額、かか

図式です。 いうのが、在職老齢年金の ほど、年金が止められると 、組織の年齢構成バラン複雑な要素が絡み合うな

なども念頭に、定年再雇用 てはいかがでしょうか。 後の人事制度を別に構築 ンや健康管理に関すること 賃金に関しては、 高齢者のモチベーショ

してもらう場合があると思 の高い仕事を担当

賃金に差が出るのでは不満 多い人の賃金は低くなりまの賃金が高くなり、年金の とき、年金の支給停止がか高齢者の賃金を決定する 同じ仕事をしているのに、 す。従業員の側からすれば、 とすると、年金の少ない人 からないよう額を決めよう

成果重視にする、

選択定年

賃金制度を年功序列から

も考えられます。

れるようなものです。えるものではなく、没収さ れた年金は、退職後にもら が残ります。 企業が賃金で払えば払う かといって、 支給停止さ

> 制度の見直しも必要になっ おくなど、企業全体の人事 制や役職定年制を導入して

手不足に悩む企業にとって 境整備していくことは、人る社会の実現に向けて、環 年齢に関わりなく活躍でき その能力を十分に発揮し、 てくるかもしれません。 働く意欲のある高齢者 相乗効果が期待できま

としていただければと思い それぞれの強みを生かして 世代も含めた従業員全員が し、今後の企業の成長戦略 活躍できる人事制度を構築 齢者のみならず、 妻や

家族間のコミュニケー

3

3

こんな時

あ り方も見つめ直す 産業カウンセラ ナ後 柏木

在宅勤務で知った

家族関 係

方に与えた課題は大きく、 いう現象が示すように、 ル n たわけではありません。 ました。感染拡大が終息 人々とその家庭にも影響 ーム=家にいなさい」 ス感染問題は、 ますが、 コロナをめぐる様々な対 働き方や家族のあ によ 新型コロナウ って程度は 「ステイ・ 異 ح 1 な 0 け

よって、 が、「自宅での仕事に集中 な家にいる。 業態によっても異なりま 会議などの言葉に示され 働く現場の変化 ます。 テレワーク、リモ そして工場など業 学校も休 これ うるさくて も地 は、 みでみ 域に 在 1 宅

りました。 相談が4月、 どうしたらい 子どもに怒鳴ってしまった。 5月は結構あ いか」という

つめ直す機会」と、 家族のコミュニケーショ 家族の新しい 重要性を感じました。 た問 コロ ナウイ 題 のひとつとして、 ル あり方を見 ス が投 とらえ げ か

てみませんか。

◆家族みんな 重しています

ています。

しい日常のあり方が問

わ

ちょっと沈黙がありました。 せんね」でした。 重なんて普段は考えてい れません。 ずらして考え込んだかもし もし面談だったら、 た。電話での話し合いです。 してきた方に投げかけまし 急にそう言われても、 こういう質問を、 出てきた答えは 相談 線を ま

どちらにも大切なことは、 2つの関係性があります。 ンに 相手を尊重できるかどうか、 は 夫婦 と親子とい

さい。 あることを忘れないでくだ る人格、 なら母親の、それぞれ異な ということです。 子どもは子どもの、 価値観、 考え方が 母 親

でも 間に溝が生じます。 先して対応すると、 分本位の大人の考え方を優 扱いすると危 形成され 小学校高学年以上を想定し ています。その人となりは 応、ここでの子どもは、 同じでしょ ています。子ども ないです。自 親子の 夫婦 間

考えてください 学校に行け している時です。 分自身の イライラしている時 たら、 価値 ない 相手の 観を前面に Vi 外 った 立 で は、 友

けしから

達と遊べな ることができれば怒鳴らな でしょう。 悩んでいるんだ、 と考え

よね」と納得の言葉が返 てきました。 からは この話をした時、 「みんな辛いんです 相 談

う

◆アイ(Ⅰ)メッセ コミュニケーションを I ジの

だ。 や考え、 私はこう思う」と、自分を にして伝えることです。 主語にして、 る」と伝えるのではなく、「 これ この話し方のメリット あなたは間違ってい は、「あなたはダメ 時には感情を言葉 自分の気持ち

でゲームを始めました。「父 うな印象を与えないことで 例えばテレワークの準備 コミュニケーションです。 相手に意見を押し付けるよ 資料を作成中、 つまり相手を尊重する 子どもが隣 は 0

ぜ

ひ試みてください

子どもだっ 事が るのは分かる。 か で 5 Vi いからゲームはやめ一段落するまで30 お 前 もイライ こっち ラして 0

分

者 < 出れば、 < れるはずで れないか」という言 子どもも 分かっ 草が T

ここで示した、 間 もちろん通用します。 かせないでしょう。 く好機ととらえることも しい試みを考え実現して 持つことも大事ですが、 場と家庭の変化。 家庭だけではなく職場 するコミュニケーションは の信 コロナ禍がもたらした 家族関係の見直し、 頼 につながります。 相手を尊重 危機 感 欠 い新 を

筆者紹

親が仕事中にゲームとは何 るさい」と大声が出ます。 イライラが強くなると、「う 外に行けない ٢ 思 1 経て、 業カウンセラー、 ウンセラーとして活動。 大学卒業後、 柏木勇一(かしわぎ いち) 1941年生まれ。 交流分析 現在EAP企業でカ + 新聞社勤務を 家 族 相 談 産

のげ援施防とん団て用染輪、プ設護養ら体い資リ

養生テー

プで作

0

た簡

服を

医療機関や高

齢

者 易

口

ジェ

を立

PC

R

検

届

ける

防

立腹

上支

仙

沼

から全国に クト

12

活

動

は 観 0

破 点

保医棄

広療機関では十八米するため消費員

を

確

する

\$ 分 量

のにとているのにとてい

T

た

0

で現

場

確

認くださ

がのし

服

を

納

める

こと

出簡

田来た。

2

簡易

から防

度使は

使用感

子

した

5

製作ボランティアに参

て、

これまでに約三百

着 加 当女性部会有志も

志も五

月

か

女

加

大以 る 材 スクから守る為 が中心となってポリ 医 6 型 気仙 療徒 が、 0 I 来、 不足が問 U 沼 女性まちづく 前 ナ 0 者 ウ 首 ばき会」 で治 0 都 1 題と 方 卷 ル 々を 0 療 0 ス 医 な 12 医 0 袋 3 n 0 療 感 あ 療 感 脱に 5 常 立時 縮 負 する 経 っている。 間 着 0 荷 済活 診 か用 を 軽 ので、いかる時 増 することも 察 減 服 に p . な す る。 業 間 防 こと 務に が大幅 護 可服 ま 大再の開 充 能の た もてにで上かる短着か

拡

る 関

二波到 まだ予じ 続 れ 今後も てきたが、 いる。 状 T お 況 がり 第

える事が れるの 等に 力を続けていきた 壊を防ぐ為に微 さらに高まるも 伴 で、 態 11 下に 防 ح 護 お 服 0 力なが Vi 玉 のの 必要性は必要性は 61 て医 「難とも ら協 療り

ター プロ 詳 で ンが あ L 0 個 ジェ り、参 活動は誰 11 人」「寄 内 あ クト る。 容 加形態には は でも 付 H 防 P 護 0 参 に 3 加 服 パ団可 て 支



中

営者自身や幹部社員 情 業経営に求められる知識 展に貢献します。 の積極的な自己啓発を支援指すものの団体として会員 経営および会社の健全な発 法人会はよき経営者を目 報を提供する 正しい税知識をはじ 納税意識の向上と企業 講演会を開 為、 催 各 セ 8 3 経 p 企

門担当者の人材育成にも

きな実りがあります。ており、仲間が多い ついて強く意見活動を続け 役に立っています 大局的見地から税制改正に 全国の会員の声を集結 だ会員になってい おありでしたら、 また、常に企業の立 お知り合いの事業所 ない方 ほ ど大 で

DAIDO

大同生命保険株式会社

仙台支社 石巻営業所

石巻市穀町3-15 太陽生命石巻ビル5 F TEL (0225) 22-5551 FAX (0225) 94-5320 名刺・伝票・ハガキ・ラベル・会報等々

最短納期でお応えします ―

目隠しシール「情報守くん」、省資源対策「往復封筒」等 自社開発商品もございます。

双葉印刷株式会社

〒988-0866 宮城県気仙沼市内松川41-1 TEL (0226) 25-8215 FAX25-8216 http://www.futaba-insatsu.co.jp

上げま 中 お 申 五十音順 Affac 暑中 USUSHIN 3 仙台港倉庫大谷倉庫 本 代表取締役 F 定 第 ア 織足利本 会株 社式 お AX (0川六) 二五一三〇二一 社 1 代表取締役 仙 FAX (0|||) 二六二ー五八二二 HEL (0|||) 二六二ー五六一〇 仙台市青葉区中央|||三一 アエル三||F 〒九八〇|六||三| 話 気仙沼市本吉町石川原三五三-一電 話 (0)三六) 二五-九〇二〇番気仙沼市 長磯二本松一八-二 見舞 フラック 仙台市宮城野区港四丁目五一二 申 沼 倉庫業・運送業 仙台総合支社 市空港南 市 足 ン株式会社 し上げます 臼 港 利 13 町 井 _ T 五 宗 真 目三一 0 店 庫 (株) 株式会社 岩手工場 〇〇一九二 (4) 二五二五番 気仙沼工場 〇〇二六 (2) 二五二五番 宮城県気仙沼市唐桑町高石浜一二五 代 代表取締役社長 代表取締役会長 電話(〇二三六)二二一二四八〇番気仙沼市川口町一丁目一〇〇番地 電話(0三六)二二一三〇三五番宮城県気仙沼市入沢三一八 本 表取締役社長 仙台支社 会株 社式 株式会社力ネ 代表取締役 社 か ЛГ ЛГ 佐 小 わ 藤 村村 良 泉 t 3 亮 店 組 輔 進 潤壽 三陸印刷株式会社三陸 会株 社式 電気設備工事·消防施設工事·電気通信工事 有ケイフク保険企画 住 法人会厚生制度募集代理店 アフラック デカハハー00八五 代表取締役 表取締役 税 代表取締役 菅野ビジネスセンター 〒九八八-00六六 熊谷電気株 FAX(O二二六)二二-O七四九電話(O二二六)二二-O八四九気仙沼市東新城一丁目二-二 <u>٠</u> 理 FAX(0三元)二四一四九五七日子紀(0三元)二八一五八〇二 所 気仙沼市松崎柳沢 三八一二〇〇 電話(0)三六二三—一六六四番 気仙沼市三日町三—二一六六四番 ± 技術· 熊 菅 菅 浅 谷 信 野 野 式 新 光会社 秀 眞 報 社社 寿 勉 理 舍鐵髙橋 会有 社限 代表 FAX (〇二二六)四六一六〇一二宮城県本吉郡南三陸町字沼田一五〇一一五 十九八八-〇七二五 国際標準規格ISO9001 · 認証登録工場 I R L http://www.takahashikogyo.com E-mail master@takahashikogyo.com 代表取締役社長 代表取締役 造船技術と建築を融合する 本社 代表取締役 テ九八八一〇二四七 株式会社 イル 山 **弘取締役** 電話(〇二六)三二-二二七二気仙沼市唐桑町高石浜二八〇-四 テ九八八一〇五三一 FAX (0二二六)四六 - 六六八五 7 EL (0二二六)四六 - 二二一五 宮城県本吉郡南三陸町志津川字小森七-三 〒九八六-〇七七四 AX(O三六) 三二 - 二八九〇 本 山 熊 沼 本 メン 谷 富 倉 士 智 正 和 F 男 也 範 志